



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：小児科 小澤 美和

(代理) 小児科 小西 采良

【研究責任者】

聖路加国際病院 小児科 小澤 美和

当院小児科で入院された方を対象とした

卵巣組織凍結保存に関する研究

1.研究の対象

2009年4月～2024年3月までの期間に当院小児科にて化学療法、放射線療法による入院治療を行った女性の方

2.研究の目的・方法

現在、小児患者さんの妊孕性温存の方法として卵巣組織凍結保存は国内で研究段階にあります。当院では2009年以降、小児科と女性総合診療部で連携を取り、一定の条件を満たす患者さんに対し、卵巣組織凍結保存を妊孕性温存の選択肢として提案しています。今回、当院で卵巣組織凍結保存の説明を受けられた患者さんと、最終的にこの治療を選択された患者さんについて調査を行い、他の治療への影響などを調べる予定です。なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為ではなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年12月31日までの予定です。

該当データの利用開始は、2024年9月9日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、インフォームド・コンセントの内容、手術記録、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等